

# 令和3年度「地域創造図書館」の構築に向けて【振り返り】

「いつでも、どこでも、だれもが、課題解決に必要な情報にアクセス可能な創造都市の知識・情報基盤」である“知識創造型図書館”をめざす図書館改革のなかで、地域図書館は、各館ごとに蔵書構成、利用状況、調査相談の高度化、子どもの読書活動推進、地域との連携の進展について、成果と課題をまとめた。この検証結果をもとに、平成24年度から各館で「地域創造図書館」構築に向けた取り組みを開始し、毎年度、指標・目標値を設定しながら取り組みを進めてきた。

令和3年度は、令和2年度の検証を踏まえつつ、引き続き地域の多種多様な課題の解決に向けた情報収集・学習活動の拠点として、市民はもとより、区役所や学校・学校図書館等地域施設、地域団体、NPO、企業など地域運営を担う多様なセクターとの支援・協力関係を深め、地域のハブとしての地域図書館の機能強化をさらに推進する。

なお、令和3年4月25日から6月20日まで新型コロナウイルス感染症拡大防止のため全館臨時休館したが、そのうち6月1日以降は予約資料のお渡しを行った。行事については、対策を講じて順次再開した。

(特に記載の無い数値は地域図書館の合計)

## 1. 課題解決型図書館としての機能強化

取組項目	具体的取組	指標・目標値	成果	評価
蔵書構成の見直し	課題解決に役立つ主題分野の蔵書維持、活用	主題分野の蔵書構成比維持(全蔵書の6割以上)	主題分野の蔵書構成比 63.4%(前年度比 0.1%増)	○
	・主題分野の資料購入、更新 ・主題分野の図書展示充実	主題分野の課題解決型図書展示回数増	主題分野の課題解決型図書展示回数 150回(前年度比 2.7%増)	
	「しごと支援コーナー」の充実、活用 ・「しごと支援コーナー」資料の維持	「しごと支援コーナー」資料冊数の維持	しごと支援コーナー資料冊数 8,467冊(前年度比 1.6%増)	
レファレンス(調査相談業務)の強化・課題解決支援	レファレンス用資料の充実	レファレンス件数維持	レファレンス件数 388,377件(前年度比 2.4%減)	○
	・レファレンス用資料の購入、更新	レファレンス件数の分析	レファレンス件数の分析の実施	
	商用データベース、電子書籍等課題解決につながる電子図書館機能の利用促進	多機能OMLISメニューの利用件数維持	多機能OMLISメニューの利用件数 513,365件(前年度比 5.5%増)(一部中央図書館の実績も含む) ※2年6月に商用データベース専用端末を地域図書館全館で導入したことを受け、3年度から集計方法を見直すこととした。前年比も新しい集計方法により算出している。	
	・商用データベース・電子書籍・音楽配信サービス・国立国会図書館デジタル化資料送信サービス・デジタルアーカイブなど多機能OMLISメニュー活用推進	電子図書館機能活用講座(一般対象)の開催	電子図書館機能活用講座(一般対象)の開催数 5件(前年度開催せず)	
・市立図書館見学や職場体験等で電子図書館機能活用講座等を実施 ※大阪市立図書館の目標(再掲)	電子図書館機能活用講座(小中学生対象)開催	開催せず		
情報発信の拡大	地域情報の収集、発信	「思い出のこし」カードの受理・公表継続	カード受理 186件(前年度比 204.9%増) 公開 63件 (前年度比 96.9%増)	◎
	・「思い出のこし」事業の推進 ※大阪市立図書館の目標(再掲)	郷土史講演会等の事業実施件数維持	実施件数 94件(前年度比 67.9%増) 講演会 5件、図書展示 33回、 ケース展示 56回	
	・郷土史講演会等事業実施維持			
図書館情報の発信	図書館情報の発信	SNSを使った情報発信の増	SNS発信件数 70件(前年度比 69.8%減) ツイッター発信件数 67件 Facebook発信件数 3件	△
	・SNSを使った情報発信の拡大 ※大阪市立図書館の目標(再掲)	地域図書館23館ホームページのトップページのアクセス件数増	地域図書館23館ホームページのトップページのアクセス件数 2,000,306回(前年度比 4.3%増)	
・各館ホームページの充実				
建替整備	港図書館、淀川図書館ほか地域図書館建替整備の検討	新港図書館着工	新港図書館建設工事実施 新淀川図書館設計	○
・「地域図書館の建替整備について 基本的な考え方」に基づく検討及び調整				
貸出等利用状況の分析	地域図書館の運営にかかる現状分析	分析をふまえてのサービス計画立案	分析をふまえてのサービス計画立案実施	○
・人口動態と登録状況のクロス分析 ・蔵書構成と貸出のクロス分析 ・利用者の年齢構成と貸出のクロス分析				

## 2.子どもの読書活動の相談・支援センターとしての機能強化

取組項目	具体的取組	指標・目標値	成果	評価
子どもの本の利用環境整備	使いやすい子どもの本のコーナーづくり ・子どもの本コーナーでのミニ展示の実施	児童書の貸出冊数維持 子ども向け展示実施回数維持	児童書の貸出冊数 2,548,153冊 (前年度比 11.7%増)	○
	・ラベルの貼替・書架案内表示の改善によるわかりやすい棚づくり		子ども向け展示回数 244回 (前年度比 8.0%増)  イケア・ジャパン株式会社支援等による子ども向けスペース改装(3館)	
地域でのネットワークづくり	子どもの読書活動に関連する団体・施設等とのネットワークづくり ・ボランティアグループの代表、区役所等職員、教員などが参加する区の「子どもの読書活動推進連絡会」の実施	各区での「子どもの読書活動推進連絡会」の開催	全区で「子どもの読書活動推進連絡会」を開催(書面開催)	○

## 3.地域との連携強化

取組項目	具体的取組	指標・目標値	成果	評価
区役所・子育て支援施設等地域施設との連携強化	事業への参加・協力、連携拡大  ・区役所等が主催する事業への協力・参加	協力・参加・連携事業の実施件数維持	協力・参加・連携事業の実施件数 ・区役所等との連携 181件 (前年度比 11.0%増) 保健福祉センター乳幼児健診時の読み聞かせ 36件 区役所等主催のイベントでの読み聞かせ 11件、 えほん展 7件、講座 15件 その他(催し 41件、貸出等 71件)	○
	・ブックスタート実施施設等子育て支援施設との連携拡大		・ブックスタート等実施施設との連携 965件(前年度比 26.6%増) ブックスタート 905件 読み聞かせ・おはなし会 29件 えほん展 8件、講座 18件、その他 5件	
	行政施策の企画立案支援の強化 ・区役所等への資料の貸出		行政支援サービスの広報実施 資料の貸出冊数維持	
地域の企業・団体・大学との連携強化 ・連携事業・図書寄贈などの協力依頼	地域企業・団体・大学との連携事業等実施	地域企業・団体・大学との連携事業等実施回数 64件(前年度比 19.0%減)		

## 4.学校図書館活性化、学校支援の機能強化

取組項目	具体的取組	指標・目標値	成果	評価
小・中学校への支援・協力の強化	学校図書館活用推進事業の推進 ・学校図書館図書整備支援 ・学校図書館補助員、コーディネーターの配置 ・学校図書館補助員の資質向上 ※大阪市立図書館の目標(再掲)	学校図書館の週当たり開館回数維持(各校全授業日開館、週8回以上)	学校図書館の週当たり開館回数 小学校平均8.0回(前年度8.1回) 中学校平均8.2回(前年度8.1回)	○
	学校図書館支援ボランティアの支援 ・学校図書館支援ボランティアに対する講座の実施 ※大阪市立図書館の目標(再掲)	学校図書館ボランティア講座等実施件数維持	入門講座、実践講座、ステップアップ講座は計7件実施 実践交流会は各区により書面開催	
	学校図書館支援等読書普及にかかる連携強化 ・おはなし会、調べ学習支援、図書館見学、職場体験、図書館主任会への参加等連携事業の実施	連携事業の実施件数維持	連携事業の実施件数 1,859件 (前年度比 1.3%減) おはなし会 592件、調べ学習支援 622件 読書支援 371件、図書館見学 173件 職場体験 9件、教師の社会体験研修 31件 図書館主任会 0件 調べ学習・自由読書のための児童・生徒の来館 61件	

(評価:◎→目標以上 ○→目標どおり △→目標以下 ×→成果なし)